単位数	3 単位	学科・学年・学級	普通科2年A～H組
教科書	現代高等保健体育（大修館書店）	副教材等	

1 学習の到達目標

体育の見方・考え方を働かせ、課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続するとともに、自己の状況に応じて体力の向上を図るための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1) 運動の合理的、計画的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを深く味わい、生涯にわたって運動を豊かに継続することができるようにするため、運動の多様性や体力の必要性について理解するとともに、それらの技能を身に付けるようにする。

(2) 生涯にわたって運動を豊かに継続するための課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝える力を養う。

(3) 運動における競争や協働の経験を通して、公正に取り組む、互いに協力する、自己の責任を果たす、参画する、一人一人の違いを大切にしようとするなどの意欲を育てるとともに、健康・安全を確保して、生涯にわたって継続して運動に親しむ態度を養う。

2 学習の計画

学期	月	単元名	学習項目	学習内容や学習活動	評価の材料等
第1学期	4	体づくり運動	オリエンテーション	<ul style="list-style-type: none"> 「体育」を学習する意義やその内容、評価方法などを理解する。 心と体は互いに影響して変化することに気付き、心や体の状態に応じて調子を整えるために運動をしたり、仲間と積極的に交流したりするための運動を行う。 	行動観察
	5		(男子) バスケットボール	<ul style="list-style-type: none"> 「ゴール型」球技の基本技能を修得し、協力して活動する態度を育成する。 	行動観察 スキルテスト ワークシート分析
	6	器械運動	テニス	<ul style="list-style-type: none"> 「ネット型」球技の基本技能を修得し、協力して活動する態度を育成する。 	行動観察 スキルテスト ワークシート分析
	7		(女子) バレーボール	<ul style="list-style-type: none"> 「ネット型」球技の基本技能を修得し、協力して活動する態度を育成する。 「ゴール型」球技の基本技能を修得し、協力して活動する態度を育成する。 	
第2学期	9	陸上競技	(男子・女子) 短距離走	<ul style="list-style-type: none"> 自己の記録に挑戦し、基礎体力の向上と精神力を育成する。 	行動観察 スキルテスト
	10	球技	(男子) サッカー	<ul style="list-style-type: none"> 「ゴール型」球技の基本技能を修得し、協力して活動する態度を育成する 	行動観察 スキルテスト ワークシート分析
			(女子) テニス	<ul style="list-style-type: none"> 「ネット型」球技の基本技能を修得し、協力して活動する態度を育成する。 	行動観察 スキルテスト ワークシート分析
	11	体づくり運動	(男子・女子) 縄跳び	<ul style="list-style-type: none"> 本校独自の種目である短なわ競技（四技）を中心に縄跳びの技能修得と基礎体力および向上心を育成します 	行動観察 スキルテスト ワークシート分析
	12	体育理論	スポーツの歴史、文化的特性や現代のスポーツの特徴	<ul style="list-style-type: none"> スポーツの歴史、文化的特性や現代のスポーツの特徴について理解できるようにする。 	レポート分析

学期	月	単元名	学習項目	学習内容や学習活動	評価の材料等
第3学期	1	陸上競技	(男子・女子) 長距離走	・目標タイムを達成するペースを自己の技能・体力の程度に合わせて設定し、そのペースに応じたスピードを維持して走る。	行動観察 スキルテスト ワークシート分析
	2	体育理論	スポーツの歴史、文化的特性や現代のスポーツの特徴	・スポーツの歴史、文化的特性や現代のスポーツの特徴について理解できるようにする。	レポート分析
	3	球技	(男子) サッカー	・「ゴール型」球技の基本技能を修得し、協力して活動する態度を育成する。	行動観察 スキルテスト ワークシート分析
	球技	(女子) バスケットボール	・「ゴール型」球技の基本技能を修得し、協力して活動する態度を育成する。		

3 評価の観点

知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> ・運動の技の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法、スポーツを行う際の健康・安全の確保の仕方についての具体的な方法及び文化としてのスポーツの意義についての考え方を理解している。 ・領域の運動の特性に応じた基本的な技能を身に付けている。
思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> ・生涯にわたって運動を豊かに実践するための自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて、課題に応じた運動の取り組み方や目的に応じた運動の組み合わせ方を工夫しているとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。
主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"> ・運動の楽しさや喜びを味わうことができるよう、公正、協力、責任、参画、共生などに対する意欲をもち、健康・安全を確保して、学習に自主的に取り組もうとしている。

4 評価の方法

学習カードやワークシート、レポート、観察により、「知識・技能」、「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」の3つの観点から総合的に評価する。

5 担当者からのメッセージ (確かな学力を身につけるためのアドバイス、授業を受けるにあたって守ってほしい事項など)

- ・指定の体育着を着用して、時間を守って授業場所に集合すること。
- ・見学については、事前に申し出て許可を得て所定の様式の見学レポート(授業の感想等)を提出すること。
- ・各自で目標を設定して、安全に留意し、意欲的に授業に参加すること。
- ・協力して用具の準備や片付けを行うこと。